NIE実践報告

1．タイトル：**新聞から学ぼう**

2．学校名

熊本県山都町立大野小学校

3．実践者名（代表者名）

岩下育男

4．学年

第3・4学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

総合的な学習の時間　7人

6．単元（本時の学習課題）名

「蘇望苑を訪問しよう」（福祉）

7．目標（狙い）

新聞記事からお年寄りの喜ぶ様子を読み取る。

8．評価の視点

新聞記事から、老人介護施設では、生活の質を高め、お年寄りの方に喜んでもらうためにいろいろな活動の工夫をしていることを理解できたか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

「蘇望苑を訪問しよう」［総合的な学習の時間（福祉）：7時間］

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

①特別養護老人ホーム蘇望苑に行く計画を立てよう。（1時間）
②新聞から「交流」「大人と子どもが一緒にいる」記事を探そう。（1時間）
③新聞から老人介護に関する記事を探そう。（1時間）
④蘇望苑を訪問しよう。（1時間）
⑤蘇望苑を訪問して、見たり聞いたりしたことを作文に書こう。（1時間）
⑥老人介護にとって大切なことを、蘇望苑訪問や新聞記事から学んだことをもとに考えよう。（1時間：本時）
⑦蘇望苑のお年寄りに喜んでもらえるお礼の手紙を書こう。（1時間）
（留意点）
・新聞だけでなく、蘇望苑で働く方々へのインタビュー取材も行う。
・新聞記事への関心を高めるために、「老人と子どもの交流」「老人介護」に関する新聞の写真を各自に収集させる。
・本時では、学習のねらいに即した新聞記事を教師側から提示する。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

新聞記事を通して、お年寄りとの交流や老人介護について興味・関心を喚起したことで意欲的に学習できた。記事を通して疑問に感じたことなどを蘇望苑で実際にインタビューし、それをもとにして、老人介護施設でのお年寄りの方の生活向上に関するハード面とソフト面の取組をまとめていく学習を行ったことで、「お年

12．成果と課題

中学年ということで、学習に関連した記事収集に時間がかかる。教師側で、視点を指示して、継続的に収集していく指導が必要である。また、学習成果を新聞にまとめていく活動も行っていきたい。